

なんたん 社協だより

第48号
2021. 3



みんなで一歩 プロジェクト



元気に春を迎えよう

公立南丹看護専門学校のみなさん

特集

みんなで一歩プロジェクト ～健康すごろくと協力企業・団体の紹介～

目次

- 特集 みんなで一歩プロジェクト～元気に春を迎えよう～…… P. 2～3
- 「ちょいっと支援」誕生物語…………… P. 4～5
- 2020 赤い羽根共同募金運動報告…………… P. 6～7
- ケアメン倶楽部…………… P. 8



南丹市社協マスコット
「ニヤンたん」

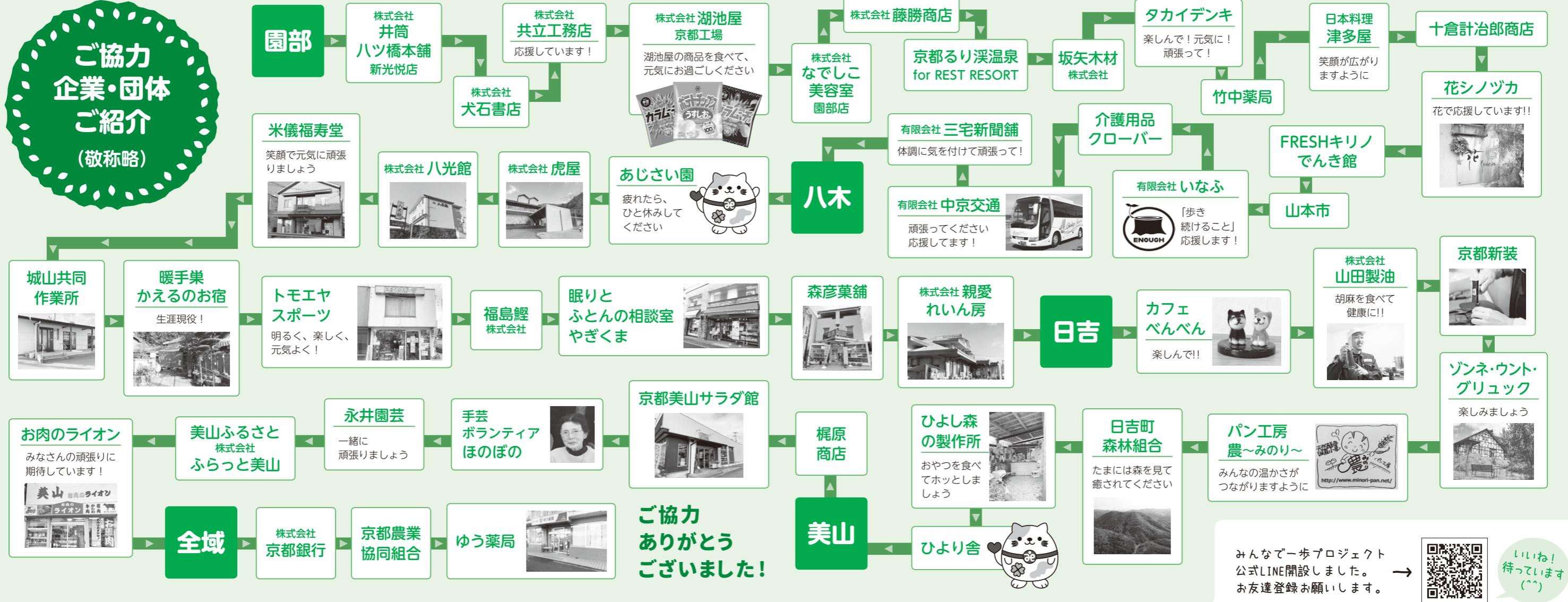
みんなで一歩 プロジェクト



健康すごろくをひとりで続けることは、簡単ではありません。そこで、「いろんな人の応援があれば、ゴールまで頑張れるのではないか?」という考え方から、南丹市内の各企業・団体に応援を依頼しました。すると、コロナ禍の厳しい状況にもかかわらず、多くの企業・団体に賛同いただき、豪華景品の提供にご協力いただきました。

達成者には、抽選で豪華景品をプレゼント！ 48もの企業・団体から478個の景品を提供いただきました。

ご協力
企業・団体
ご紹介
(敬称略)



コロナ禍という状況に加え、寒い時期は外へ出かける機会が減り、高齢の方を中心に心身の不調がでたり孤立化することが考えられました。そんな中でも、体を動かしたり地域や人とのつながりを感じながら、元気で春を迎えてもらいたいという想いから「みんなで一歩」という健康すごろくを作成しました。

スペシャルサンクス！

公立南丹看護専門学校の学生さんたち（表紙）に、すごろくの項目を考えていただきました！

..... 社協の窓口にて配布中！

すごろくをしてみたいと思われた方は、ぜひ
社協へお問い合わせください。どなたでも
すごろく紙面をお渡しさせていただきます。
(但し、景品の抽選は65歳以上の高齢者が優先されます)
ホームページからもダウンロードできます。



スペシャルサンクス！
民生委員さん・ふれあい委
員さんに、配布などのご協
力をいただいています。

南丹市内で
支え合いの
仕組みづくりが
始まっています。

＼住民同士の支え合いの仕組み／

ちょいと支援

誕生物語

日々の「ちょいと」した困りごとを地域の中で「ちょいと」たすけあうことで安心して暮らせる共助の地域づくりを目的とした、その名も「ちょいと支援」。園部町木崎町でスタートしたこの活動は、発案者である区長さんと社協とが一緒になって進めてきました。どのような話し合いやそれぞれの動きがあったのか、区長さんに想いを語っていただきました。

ちょいと支援

目的

ちょっとした困りごとを地域の中でたすけあい、安心して暮らせる共助の地域づくり。

内容

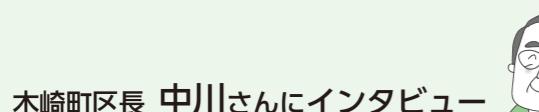
- 電球交換
- 話し相手
- 庭の草引き
- 家の小さな修繕
- 買い物代行や付き添い
- 外出のお手伝い 等

利用の仕方

利用者が生活支援者に予約をして支援を受ける。1回(30分以内)100円を利用料として生活支援者に直接支払う。

利用者の声

以前は「何かありますか?」と尋ねてもらつた時にしか頼めなかつたが、制度ができたことで、自分から頼めるようになりました。



木崎町区長 中川さんにインタビュー

社協に相談してどうでしたか?

アイデアはあって、こうしたらしいのでは?と「ちょいと支援」を発案しましたが、素人なのでどう進めらいいかがわからなかったので社協に相談しました。職員さんが自分のことのように親身になって考え、「何とか形にしたい」と応えていただき、社協の熱い想いが伝わってきました。社協のサポートが無かつたら、制度づくりまではできていなかったと思います。

「こんな取り組みをしたい」と思っている方へのメッセージをお願いします。

諦めずにやってほしい。

新しいことをする時には、難しいことがあるのは当たり前と思って、できるまで諦めずにやってほしいです。社協に相談してやっていけば、きっと形になります。

初めは一人のためだけでも良いです。目の前の困っている人の立場になって考え、行動することで、それが広がっていくように思います。

「地域でできることは地域で」支え合いの気持ちが大事だと思っています。

今だからこそ

コロナ禍の今、離れて住む家族が頻繁に来られなくなったり、これまで出来ていたことが出来なくなつたことも多いのではないでしょうか。潜在化していた課題が、表面にでてきたことも多くあると思います。ピンチをチャンスに変える意識をもち、身近なところでの助け合いの仕組みを考えみませんか?南丹市社協には、そんな仕組みづくりをお手伝いする“生活支援コーディネーター”がいます。

少しでも
気になった方は、
社協へ
お問い合わせ
ください。



今回社協では、このようなサポートを行いました。

他市町村の事例等の情報提供

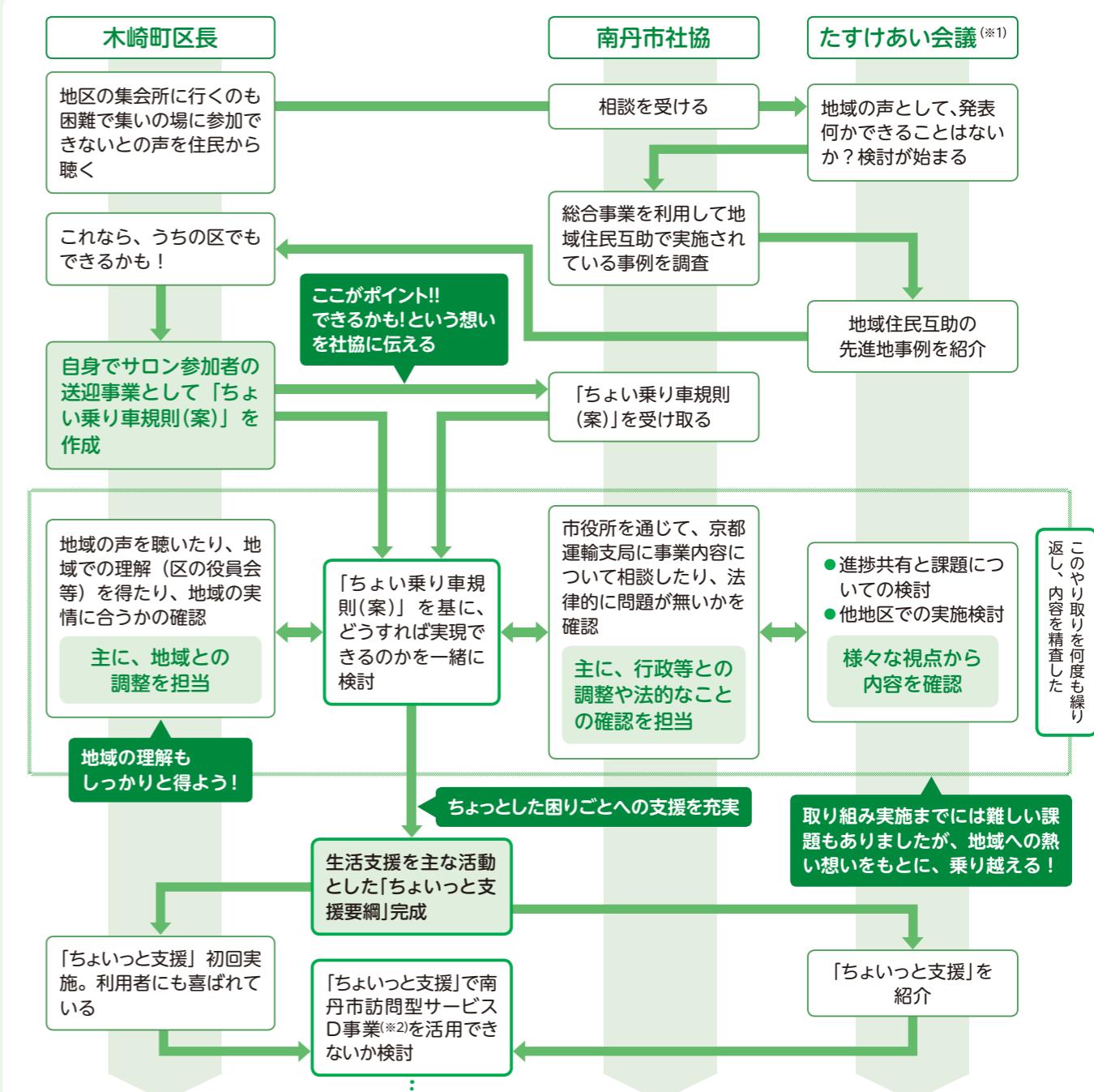
支援内容の提案やアドバイス

南丹市役所や各方面との連絡・調整

制度や法律に関する調査・確認

たすけあい会議にて状況報告

「ちょいと支援」の仕組みができるまでの流れ



やさしさつなぐ赤い羽根

南丹市の募金は南丹市で使います。

赤い羽根にお寄せいただいた募金の7割は、南丹市内の福祉活動に、残る3割は京都府下の広域的な活動や災害支援に使われます。



はねっと南丹市
詳しくは…「はねっと」で検索！

赤い羽根共同募金



- 南丹市内で行われている
- ボランティア活動
 - 福祉教育活動
 - 地域防災活動など
- じぶんの町を良くする活動に共同募金から助成しています。



じぶんの町を良くする活動助成団体から



園部町元桐地区
“いきいき健やか”
地域交流会



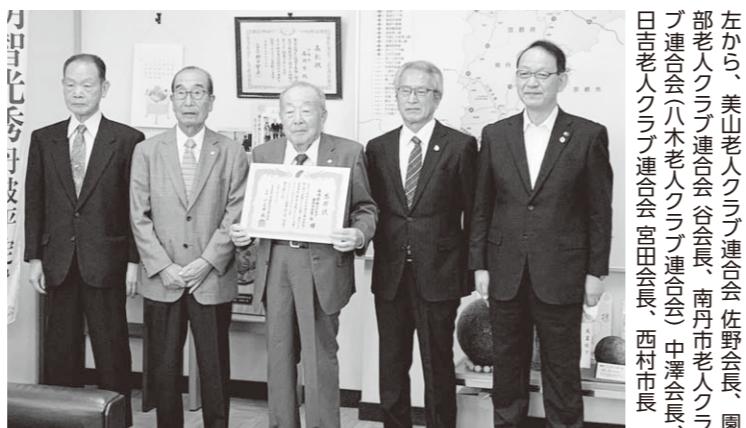
日吉町
障害児・者を守る会

新型コロナウイルス感染症の影響で、人と人との距離を取ること、接触する機会を減らすことが求められていますが、共同募金運動は、長年にわたり地域から孤立をなくすことをテーマに活動を続けてきました。

このような時だからこそ、つながりを保ち続けることを目的に、工夫しながら活動する団体を今後も支えていきます。

南丹市老人クラブ連合会会員のみなさま、日吉ふるさと(株)様、(株)あしだ様から多額のご寄付をいただき、社会福祉法人京都府共同募金会会長から感謝状が贈呈されました。

南丹市老人クラブ連合会会長に、南丹市共同募金委員会会長(南丹市長)から感謝状が手渡されました。



区長のみなさまのご協力を得て、各ご家庭から多くの募金をいただきました。

ありがとうございました。



赤い羽根募金額(一般募金) 4,374,913円

歳末たすけあい募金額 3,364,400円 (令和3年1月現在)

様々な事業所団体のみなさまからご協力いただきました。(敬称略・順不同)

法人募金

飯田石油㈱、共立工務店㈱、津多屋、十倉計治郎商店、㈲いなふ、㈱ツリーベル化成、㈱虎屋京都工場、仙太郎㈱、㈱親愛、ながつかアームズ㈱、㈱マルゼン胡麻サービスステーション、吉田モータース、日吉ふるさと㈱、㈱あしだ、日吉町森林組合、クラウンヒルズ京都ゴルフ俱楽部、南丹清掃㈱、吉営業所、猪奥米油店

個人募金

匿名4名

自動販売機の設置

伊藤園、アサヒ飲料、アサヒ飲料販売、コカ・コーラボトラーズ、長生園、あんしんサポートハウス光華苑、ケアリングみそのまち、ラポールハム、美山ふるさと㈱、南丹市役所

募金箱の設置

ミニストップ園部町宮町店、道の駅新光悦村、るり渓温泉、園部船阪郵便局、埴生郵便局、ドラッグユタカ園部店、㈱ダイコー、園部病院、平壌亭園部店、㈱井筒ハツ橋本舗新光悦、川辺振興会、摩気高山の郷振興会、西本梅地域振興会、るり渓ゴルフクラブ、南丹市商工会園部支所、J A京都園部支店、J A京都黒田支店、京都信用金庫園部支店、(公財)南丹市情報センター、京都中部総合医療センター、れいん房、八木老人福祉センター、八木郵便局、吉富郵便局、神吉郵便局、京都中部広域消防組合園部消防署八木出張所、日吉郵便局、胡麻郵便局、日吉

職域募金

園部小学校、園部第二小学校、八木東小学校、八木西小学校、殿田小学校、胡麻郷小学校、美山小学校、園部中学校、桜が丘中学校・園部小学校分教室、八木中学校、殿田中学校、美山中学校、南丹警察、南丹市老人クラブ連合会会員、南丹市役所役職員、南丹市社会福祉協議会役職員

学校募金

園部高等学校

イベント募金

元桐地区区長会、いこrek

感謝

一部の地域で、ある事業主さんから、歳末激励金助成時に一緒に渡しできる様々な物品を、長年にわたりご寄付いただいております。誠にありがとうございます。

善意のご寄付ありがとうございました

令和2年12月1日～
令和3年2月28日受付分

廣瀬 強	様	30,000円	福祉のために
竹井 博	様	100,000円	福祉のために
旧八木町婦人会 コスモス会 松本元支部長	様	6,484円	福祉のために
松本 康幸	様	100,000円	福祉のために
木戸 孝之	様	100,000円	福祉のために
そよかぜ日吉写真展来場者	様	5,785円	福祉のために
井尻 泰之	様	寝具多数	福祉のために
匿名寄付 6件	計	195,000円	
國府 博美	様	玄米30kg 7袋	フードバンクのために

【お詫びと訂正】なんたん社協だより第47号(2021年1月発行)7ページの記事に誤りがございました。

誤) 谷内 博 様 もち米3kg 福祉のために → 正) 谷内 博 様 もち米30kg 福祉のために 深くお詫び申し上げ、訂正いたします。

ケアメン俱楽部

昨年12月、南丹市社協 八木事務所で「ケアメン俱楽部（男性介護者どうしが悩みや思いを吐き出し共有できる場所）」を開催しました。今回は、発案者である南丹市社協のケアマネジャーに話を聞きました。

どのような想いで開催しましたか（経緯）？

私たちが担当させていただいているAさんの認知症がここ最近進行し、Aさんの夫の介護負担が増えていることが気がかりでした。担当者として、介護の相談に乗ることはできますが、悩みや思いを本当の意味で共有することは、同じ境遇の男性介護者どうしでないと難しいのではと考え、今回開催しました。

当日の様子はどうでしたか？

当日は、社協職員が直接お声掛けした、ケアメンさん5名が参加してくださいました。

あるケアメンさんがお話しされた介護の様子に「うちも一緒にやわ、共感できるわ」と笑ってお返事されていました。参加されたケアメンさんから「みんなのお話しが聞けて良かった。また、このような機会があれば参加して色々相談したい」とのお声を聞くことができました。今後は、2回目を企画していきたいです。



ケアメンってなに??

ケアメンとは「家族の介護を積極的に取り組む男性」のことを呼びます。

開催にあたってどのような工夫をしましたか？

Point 1 開催日と家族のサービス利用日を合わせる

Point 2 参加者どうしが思いを共有しやすくなるような雰囲気づくり

Point 3 参加者に季節を楽しんでいただけるような会場づくり（今回はクリスマスを意識しました）

Point 4 机、椅子、マイク（使用者が変わるたび）を消毒

Point 5 会場の換気

Point 6 参加者の席の間隔を広く

Point 7 参加者の検温による体調チェック

日本善行会 令和2年度秋季善行表彰決定！

平成17年より長きにわたって南丹市の認知症・介護予防活動やサロン活動をされてきた芦田美子さんが、この度善行表彰を受賞されました。芦田さんは「これからも、みんなで助け合って支え合う地域になれるよう活動を続けたいです」と話されていました。



西村市長
芦田さん

非常勤職員を募集しています

詳しくは TEL 0771-72-3220
南丹市社会福祉協議会地域福祉部まで

「福祉サービス利用援助事業の生活支援員」地域福祉活動に理解と熱意のある方

業務内容 高齢者や障がい者などへの福祉サービスの利用援助や、あらかじめ定められた日常的な金銭管理の支援を、専門員及び担当職員の指示のもと行います。

賃金 時間給910円

雇用条件 週1日～2日（1回1～2時間）から空いている時間を有効に活用しませんか？

活動場所 南丹市内（自家用車を公用車として借上）

必要資格 特になし。年に2～4回程度、社協内外の研修があります。

